

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出支援の件数がまだまだ少ない。	可能な利用者には、複数回／月の個人若しくは少人数での外出を行えるように支援する。	・日常的な個人の消耗品の買い物 ・病院受診の行き帰りに寄り道をする。 ・少人数での散歩の機会を増やす ・地区や市内の行事に参加する。 等々	6カ月
2	2	地域との交流が不十分である。	保育所、保育園等の交流回数を増やすとともに子供会との滑動の機会を作る。	保育所、保育園の散歩に合わせての公園での交流や子供会の公園清掃を一緒に行う。これらにより子供たちの施設訪問回数の増加を図る。	12カ月
3					カ月
					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。  
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)